

グリーンハーバー

NPO法人 みどりの市民 ニュースレター

No. 52号
2021.03

発行:NPO法人
みどりの市民
〒380-8553 長野市若
里 4-17-1 信州大学
工学部 UFO ながの
高木研究室内
発行人:高木直樹

フェアトレードとフェアトレードタウン

みどりの市民 理事 小池啓道

フェアトレードという用語を聞いたことがあるでしょうか。エシカル消費（おもいやり消費）の代表的なものですが、日本フェアトレード・フォーラム（FTFJ）が行っている調査によれば、2019年の認識度は約54%で2015年時点とほぼ同じですが10代、20代での認識度の上昇が著しく、10代では約78%が聞いたことがある、知っていると答えています。フェアトレードはSDGsの目標では作る責任、使う責任をはじめいろいろな目標に該当することから、背後にはSDGsの影響もあると思っています。

WFTO（世界フェアトレード連盟）とFI（フェアトレード・インターナショナル）では世界のフェアトレード憲章（基準）を作成していますが、そもそもフェアトレードは直訳すると「公正な貿易」というように、単に経済的な利益よりも、人と環境を優先することを目指しています。これは社会的に弱く劣悪な環境下で労働をしなければならない現状を改善し、経済的に自立できること、そのための方策と行動をすることです。主に発展途上国に多いのですが、正当な対価の支払い、児童労働、強制労働、性別による差別の排除などが含まれます。

チョコレートやコーヒーなどの食料品は代表的な品目です。フェアトレード商品であるのかを見分けるために、フェアトレード認証ラベルがあります。スーパーなどで買い物をするとき、ちょっと気にしてみてください。ただし、この認証を取得し維持するには厳しい条件があり、費用がかかることから認証ラベルのないフェアトレード商品もあります。



フェアトレード認証ラベル

また、地域においてフェアトレードに積極的に取り組んでいることを示すため、フェアトレードタウンというものがあります。2021年3月の時点で、世界では2031、日本では6自治体が認定されています。アジアで最初の熊本市のほか、名古屋市や札幌市といった大都市も認定されています。

フェアトレードは社会の持続可能性のためにも有効な考え方です。長野市がフェアトレードタウンになることは素敵なことではないでしょうか。そのためのきっかけづくりなどをしていきますので、いっしょに行動していきましょう。

**フェアトレードはSDGs17の
目標をかなえてくれます。**



3・11 10年目で思うこと

令和3年3月 今野庄治

事故が起きた時 原発は安全だと信じていたから、当初は何が起こったのか理解できなかった。しかし、日が経つごとに事の重大さを受け入れざるを得ませんでした。

とりあえず、くらの気持ちで着の身着のまま家を後にしたのだが、状況はどんどん悪化の一途をたどり、放射能から逃れるため出来るだけ安全な場所を探しての逃避行でした。そしてさまよう事二週間、避難先としてたどり着いたのが福島から遠く離れた長野でした。安茂里の古い県住宅に受け入れていただき、近隣の方々からお茶会やマレットゴルフにお誘いをいただいたりと、犀北団地の方々には本当に良くしていただきました。

みどりの市民初参加は忘れもしない4月23日、七二会公民館で開催された「つみ草レシピ」でした。そして安茂里で4年間の避難生活を送りましたが、みどりの市民の活動には欠かさず参加させて頂き、環境問題やエコな生活など身近で



七二会摘み草レシピで春を味わう

貴重な勉強をさせていただきました。

今野庄治さん紹介：福島県浪江町出身、東日本大震災で、原発の放射能から逃れ長野市に避難、みどりの市民の活動に参加、2013年に「フクシマ復興応援ツアー」（30名参加）を企画、現在松本市に在住。

しかし、この間に汚染された故郷の状況は変わることなく帰還の望みは絶たれ、子供達や孫の将来などを話し合い、原発や津波、水害などのリスクの低い自然豊かな信州を終の住み家と決めたのです。

今年で発災から10年、3・11をひとくくりで30兆円の復興事業を完了したとでも受け取れるような政府の態度や、マスコミの報道に違和感を感じるのは私だけでしょうか。

巨大な防潮堤やかさ上げして立派になった住宅地、それはそれで成果は認めるが、原発周辺の住民はいまだ帰還が叶うことなく見えない敵と戦い続けていることを忘れないでほしい。東電は廃炉に40年と公言してもう10年が過ぎました。溶け落ちた燃料デブリはもとより使用済み核燃料の取り出しも、たまり続ける汚染水も処理のメドすら立っていません。直近では柏崎刈羽原発の不正、国政ではコロナ対策を見ても一目瞭然、国も東電も信用できません。

松本市に居を構えてまる6年、家族円満に健康を維持し、過去にこだわらず前に進む強い意思を持ってこれからも愉快地日々を送りたいと思う。



2013年10月15日岳下応急仮設住宅で記念撮影



2014年11月9日みどり農園作業を終わってほっと一息

今野さんの長野での「みどりの市民」の活動は四年間でしたが、様々な活動に参加されみどりの市民を支えてくださいました。事務局 渡辺

布団をリフォームして可愛い小座布団づくり

布団の綿を再生して布団を作り直すことを打ち直しと言います。押し入れに入れっぱなしになっている布団がペッチャンこに、じゃあ捨ててしまおう～ではすぐもったいない。

そこで、小座布団をつくってみようという学習会を開催。節分が過ぎたまだまだ寒い2月7日、会場はコロナ禍でもありふれあい福祉センターの広い5階ホール、参加者は18名。講師は「長野わた寝装組合」の協力を得て布団づくりの職人塚田憲一さんと箱山ふとん店の店主箱山正一さんを迎えて実施しました。



古い布団は、事前にふとん店に依頼しふかふかの綿に打ち直し済み。ふかふかの綿を45cm×45cmの座布団カバーに詰めます。カバーは、箱山ふとん店さんが布団の余り布で準備。布団詰めめあとは綿がずれないように飾りひもを付けて出来上がり。でも、職人技の「綿を同じ厚みにする、角の隅まで綿を入れる」のが簡単なようで、初心者の素人にはとても難しい。何度も講師の塚田さんに手ほどきを受けて全員何とか小座布団の形になり、最後は全員で“はいポーズ”の記念撮影になりました。

出来上がりは、思った以上に立派な布団ができて皆さん大変満足されていました。

「どうぞのガーデン」のるるネットポスト

「どうぞのガーデン」は広い農地に13家族が野菜を作り、時にはシニアの集まりに、又親子の焼き芋大会や野遊びの場に開放されています。

るるネットポストには、堆肥づくりのベテランから初心者まで11人が参加しています。竹チップ配布の時に皆さんからいろいろな話を聞けるのがとても楽しみです。

最初の頃、「ダンボール箱コンポストってなに?」「ゴミが消えるってどういうこと?」と言っていたIさん、「ゴミの量が半分になった」「夫が協力してくれる」とTさん。会うたびにいろいろな報告があり、私も元気をもらいます。他にも「基材の心配をしなくて助かる」「ゴミが宝物に見えてきた」「地球にいいことしている気がする」「今まで土の中まで考えたことなかった」などなどゴミ談議から始まって話はどんどん発展していくのです。



どうぞのガーデン:朝陽にある遊休農地を活用して、13家族が自分の区画に野菜を作っています。11人が「るるネット」のB会員で、どうぞのガーデンは回収拠点です。



どうぞのガーデン竹チップ配達



一番身近で誰もができる生ゴミの減量は、まさに足元から行動して地球の未来を考えることに繋がる素晴らしい活動だと思います。もっとたくさんの人にこのシステムを知ってもらい、るるネットの活動が人を繋ぎ地域に広がって、当たり前地域内循環が成立する社会になることを心より願っています。6月にはラズベリー摘みで賑わいます。どうぞお出かけください。

絹川千代 (どうぞのガーデンオーナー・生ごみ減量アドバイザー)

どんぐり・るるネット:会員制の生ごみ堆肥化による生ごみ一次生成物回収・竹基材(淡竹)配達・野菜作りの地域循環システムです。

今年も美味しい野菜
を作しましょう

みどり農園へ行こう!

◇畑作業のスケジュール(予定)◇天候により変更になります。

- ・3月までに耕運を行い作付けの割り振り等準備作業を行います。

畑は綿内川田 落合橋から5分

【主な作業日程】

・ジャガイモ、モロコシ種まき	4月10日(土)
・草取り(耕耘)	5月15日(土)
・大豆種まき、さつまいも植え、草取り	6月6日(日)
・草取り、土寄せ、モロコシ収穫	6月26日(土)
・ジャガイモ収穫、草取り	7月31日(土)
・さつまいも掘り・大豆収穫・収穫祭	10月10日(日)
・焼き芋大会・大豆脱穀・畑片付け	10月31日(日)
・大豆選別	11月~12月

*現地集合時刻は午前9時です。

(みどり農園プロジェクト)

2021年度活動計画



お知らせコーナー

エコサロン

~摘み草 親子で春とあそぼう~

日時: 4月17日(土) 10:00~12:00

場所: 七二会公民館及び近隣(現地集合)

参加費: 親子で500円 大人1人300円

持ち物: 軍手、紙袋又は布袋、マイボトル、鎌

服装: 長そで、長ズボン、長靴、マスク着用

締切り: 4月14日(水)

定員: 20名(申込み順)

どんぐり・るるネット 会員募集中

会員は段ボール堆肥の実践をしてケチャップ又は淡竹の水煮をゲット。

- ・生ごみの一次生成物は自宅まで回収
 - ・新しい基材(竹チップ・竹パウダー)は自宅まで配達 いずれも年5回
 - ・A会員年会費 1800円
 - ・B会員年会費 1300円
 - ・回収は5月8日から始まります。
- 詳しくはみどりの市民事務局まで

≪ 総会のお知らせ ≫

日時: 5月7日(金) 13:30~15:00 会場: 信州大学工学部UFOながの5階 大会議室

*総会終了後: 高木代表の世界5大マラソン完走のお話があります。

*携帯トイレを進呈いたします。

*行事等はコロナの感染状況により変更の可能性がありますので、事務局及びHPでご確認下さい。

みどりの市民の会員数 現在 正会員 50人
賛助会員 13人

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部
UFO ながの高木研究室内

TEL&FAX 026-269-5092

E-mail: midorit18@shinshu-u.ac.jp

URL <http://midorinoc.sub.jp/>



2020年度が終わろうとしている。新型コロナウイルスのパンデミックが世界中の人の動きを止めてしまっている現在、人との接触を避け、“人間とは何ぞや?”そんなことも考えてしまう日々。でも確実に地球は周り、桜は咲き、人は齢を重ねている。一方で地球は悲鳴を上げている。できることは必ずあるはず。次世代につけを残さないように暮らしたい。(2021/03/31H.W.)